

「新印刷営業論」 担当；田中崇客員教授

1、期間；2010 年度随時（4 ヶ月間、8 回指導）

2、内容

印刷物は情報伝達の中心媒体として長い間文化や教育の発展に貢献して来た。情報化社会ではインターネットや携帯電話が情報媒体の中心になりつつあります。印刷会社の営業は、原稿を印刷技術で複製するだけでなく、自社の専門性、特長を生かして、より広い分野で得意先の希望に応えられるような提案をすることを求められています。当講座によって各社が自社の新しい形の印刷営業を作るスタートになることを期待します。

3、単元

(1) 日本の印刷業の現状分析と自社の立場の研究

(別送資料メール参照)「開始月の1日」

(2) 印刷物の分類と顧客の多様化への対応策の研究

(教科書第1章)「開始月の15日」

(3) 印刷情報要素取扱い技術の基礎知識

DTP (文字処理、写真処理、図版処理、データベース)

(教科書第2, 第3章)「開始2ヶ月目の1日」

(4) DTP と Web 対応ワンソースマルチアウトプットの基礎知識

(教科書第4章)「開始2ヶ月目の15日」

(5) 印刷用紙の基礎知識と宣伝物、出版物の企画基礎知識

(教科書第5章)「開始3ヶ月目の1日」

(6) 印刷の要素 (印刷機、被印刷体、インキ、印刷技術) 基礎知識

(教科書第6章)「開始3ヶ月目の15日」

(7) 加工、製本, パッケージ、印刷物の企画と流通の基礎知識

(教科書第7章)「開始4ヶ月目の1日」

(8) 自社製品の顧客満足度の研究

(別紙資料メール参照)「開始4ヶ月目の15日」

(9) 印刷会社の将来目標の研究 (討論会を含む)

(別紙資料メール参照)「受講開始から4ヶ月後の最終日」

「」は2週間間隔の期日を示します。海外出張などで長期に指導出来ない場合は日程を繰り下げの場合もあります。

最終レポートの提出後、年度末に修了証を授与致します。

4、教科書及び参考書

教科書 (受講生に送付)

(1) 田中崇著「印刷受注必携」 日本印刷技術協会刊

改訂第3刷 2007 年刊、定価 2500 円

参考書など（印刷図書館などを利用）

（２）「印刷業界大研究」 印刷業界研究会編 産学社刊
2008年刊、定価 1400円

（３）日本印刷産業連合会ホームページ www.jfpi.or.jp

申し込み； kinoaki@mpd.biglobe.ne.jp

受講料； 1 学科目（教科書代含み） 2 万円（賛助会員企業は受講料 1 名分無料です。）

振り込み先； 三井住友銀行清瀬支店（普通） 4523764

コクサインサツダイガクコウイーシ